

WEB 版（会員向け郵送版とは内容が一部異なります）

日本社会保障法学会会報第 48 号

発行日：2022.4.1 発行人：菊池馨実 編集人：石田道彦 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学法学類 石田道彦研究室気付
Tel：076-264-5883 Fax：076-264-5405（共用） E-mail：sslawstaff@gmail.com
URL：http://www.jassl.jp/

代表理事就任のご挨拶 第 21 期代表理事 片桐由喜（小樽商科大学）

本年 5 月から 2 年間、第 21 期代表理事を務めさせていただくことになりました。会員の皆様のご支援を賜り、また、皆様との協働をとおして学会の発展のために微力ながら尽くす所存です。

2020 年初頭から続く新型コロナウイルス感染症防止措置が経済活動を停滞させ、それが国民生活に大きなマイナスの影響を及ぼしていることは周知のとおりです。しかも、最も脆弱な階層にそのしわ寄せが及び、日本のセーフティネットのあり様があらためて問われています。換言すれば、今日、社会保障制度が多くの人々に意識され、その有用性が注視されています。このような時代に学会には各界に対する学問的貢献とその知見を社会に還元することが強く求められているといつてよいでしょう。この 2 つの負託に応えることができる学会を目指して皆様とともに前進したいと考えております。

現下の新型コロナウイルス感染の予断を許さない状況をふまえ、第 77 回大会もまたオンライン開催となりました。これは第 20 期執行部の諸先生方の安全、確実に学会を開催させたいという思いに基づく熟慮の末の苦渋のご判断です。会員の皆様におかれましてはオンラインによる大会運営にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、今大会では会員以外への傍聴を再開します。これは少しでも従来に近い形で大会を運営したいという前執行部の熱意により実現しました。

今大会では社会保障法学会創立 40 周年と健康保険法制定 100 周年を記念した報告が行われ、また、久しぶりのライブによる個別報告、そして、今日的な課題を問うミニシンポジウムも企画されています。対面開催であれば、喧々譁々の議論が展開されたはずですが。このように大会のメインディッシュは質疑応答です。そこで、昨年同様、この質疑応答をオンライン方式であっても円滑、活発にできるよう態勢を整えています。ぜひ、積極的にご参加ください。

そして、次回には対面開催が実現し、皆様とお会いできることを切に祈っております。

第 77 回大会開催案内 事務局長 石田道彦（金沢大学）

日本社会保障法学会第 77 回大会が下記の通り開催されます。第 77 回大会は、新型コロナウイルスの影響により、Zoom ウェビナーを利用したオンライン開催となります。御自宅や研究室のパソコン等を利用し、大会にご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・ 日 時：2022 年 5 月 21 日（土） 9：30～17：10（9:15 よりウェビナーに入室可能）
5 月 22 日（日） 9：30～13：40（9:15 よりウェビナーに入室可能）
- ・ オンライン開催（8 頁以下の案内をご覧ください。）

※ 同封の大会出欠確認はがきに必要事項を記載の上、2022 年 5 月 9 日（月）までにご返送いただきますようお願いいたします。

・大会次第

第1日目 2022年5月21日(土) 個別報告・シンポジウム・総会

個別報告

- 浅野公貴(四天王寺大学) 9:30~10:30
「ドイツ公的医療保険法における医療給付請求権
—ニコロウス決定とその後の展開を踏まえて」

司会: 菊池馨実(早稲田大学)

シンポジウム

「健康保険法制定100周年記念企画: 医療保険制度の過去を顧みて、現在を問い、
未来を望む」

司会: 加藤智章(北海道大学)、新田秀樹(中央大学)

- 西田和弘(岡山大学) 10:40~10:45
「趣旨説明」

- 国京則幸(静岡大学) 10:45~11:20
「医療保険の適用者」

- 太田匡彦(東京大学) 11:20~11:55
「医療保険の保険者」

- 原田啓一郎(駒澤大学) 11:55~12:30
「医療保険の保険給付」

総会 12:35~13:00

休憩 13:00~13:45

- 田中伸至(新潟大学) 13:45~14:20
「医療保険の財政」

- 石田道彦(金沢大学) 14:20~14:55
「医療保険と医療提供体制」

- 島崎謙治(国際医療福祉大学) 14:55~15:10
「コメント」

休憩 15:10~15:30

○質疑応答15:30～17:10

大会第1日目終了 17:10 (予定)

第2日目 2022年5月22日(日) 学会40周年記念企画・ミニシンポジウム

学会40周年記念企画

「研究者の多様なキャリアと社会保障法研究」

司会：水島郁子（大阪大学）

報告者 9:30～10:30

島村暁代（立教大学） 関根由紀（神戸大学）

西村淳（神奈川県立保健福祉大学） 吉永純（花園大学）

菊池馨実（早稲田大学）

ミニシンポジウム

「労働保険における事業主と労働者－雇用政策と社会保障政策のあいだ」

司会：水島郁子（大阪大学）

○水島郁子（大阪大学） 10:40～10:50

「趣旨説明」

○根岸忠（高知県立大学） 10:50～11:20

「収入を失った者への所得保障制度の構築」

○小西啓文（明治大学） 11:20～11:50

「労災保険の特別加入制度と『労災保険の社会保障化』再論」

○品田充儀（元労働保険審査会会長） 11:50～12:20

「精神障害者に対する雇用継続支援の必要性－補償から保障への転換」

休憩 12:20～12:40

○質疑応答 12:40～13:40

大会第2日目終了 13:40 (予定)

第 77 回大会時各種会議案内 事務局長 石田道彦 (金沢大学)

5月6日(金) 18:00-19:00 理事会(第21期)・・・オンライン開催
5月20日(金) 14:00-15:50 企画委員会・・・オンライン開催
5月20日(金) 16:00-18:00 理事会(第20期)・・・オンライン開催
5月22日(日) 14:00-15:00 理事会(第21期)・・・オンライン開催

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 水島郁子 (大阪大学)

第77回大会は、2022年5月21日(土)、22日(日)の2日間、昨年に引き続き、オンライン(Zoom ウェビナー)で開催します。大会1日目は、浅野公貴会員の個別報告に続き、シンポジウム「健康保険法制定100周年記念企画:医療保険制度の過去を顧みて、現在を問い、未来を望む」を開催いたします。健康保険法制定100周年、そして、学会40周年を記念するのにふさわしい壮大なシンポジウムです。西田和弘会員の趣旨説明に続き、国京則幸会員、太田匡彦会員、原田啓一郎会員、田中伸至会員、石田道彦会員が報告を行います。また、島崎謙治会員にコメントをいただきます。大会2日目は、学会創立40周年記念企画「研究者の多様なキャリアと社会保障法研究」です。研究者へのキャリアの道筋は複数あります。記念企画では4名の会員にご自身のキャリアと社会保障法研究について、お話しいただきます。ミニシンポジウム「労働保険における事業主と労働者一雇用政策と社会保障政策のあいだ」では、水島郁子会員の趣旨説明に続き、根岸忠会員、小西啓文会員、品田充儀会員が報告を行います。

来年、2023年5月に開催予定の第78回大会では、3つのミニシンポジウムと個別報告を予定しています。ミニシンポジウム「個人の経済的ニーズと公私の役割分担(仮)」は嵩さやか委員を中心に、「普遍的給付に向けた社会保障制度の課題ーベーシックインカムの議論をヒントとして(案)」は嶋田佳広委員を中心に、「ソーシャルワークに法はどう向き合うかーイギリス法を参考に(仮)」は西村淳理事、林健太郎委員を中心に、それぞれ準備を進めています。第78回大会で個別報告を希望される方は、2022年9月30日までに企画委員会にお知らせください。5月の大会までは水島委員長(mizusima@law.osaka-u.ac.jp)、大会以降は嶋田佳広委員(shimada@law.ryukoku.ac.jp)が受け付けます。

企画委員会ではシンポジウム等の企画や大会運営のあり方等について検討を行っています。会員のみなさまのご意見を反映したいと思っておりますので、今後取り上げるべきテーマや大会運営のあり方等についてのご意見を、企画委員会までお寄せください。また、個別報告のエントリーは随時受け付けていますので、第79回大会以降の個別報告のご希望がありましたら、企画委員会までお申し出ください。

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 水島郁子 (大阪大学)

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。
なお、詳細は当学会ホームページをご参照ください (<http://www.jassl.jp/>)。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法

等については、学会誌編集委員会で決定します。

- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字（200字詰め原稿用紙70枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルを必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、PDFファイルで作成した原稿を学会事務局までメールで送付してください。
- 9 学会誌第38号（2022年度発刊）への応募締め切りは、2022年5月31日（必着）です。
- 10 投稿論文の送付先は下記となります。

日本社会保障法学会事務局 E-mail: sslawstaff@gmail.com

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 水島郁子（大阪大学）

2022年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦も含む）を下記の要領で承ります。
推薦された候補作品は審査委員会で審査します。受賞者は第78回大会の総会で表彰します。

記

- 1 対象作品：2022年（1月から12月）に公刊された著作および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2023年1月31日
- 5 推薦の宛先（事務局移転のため、2022年6月1日以降は、下記の住所ではなく、学会ホームページに記載された新事務局あてにお送りください。）

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学法学類 石田道彦研究室気付

日本社会保障法学会事務局 E-mail: sslawstaff@gmail.com

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 国京則幸（静岡大学）

学会誌37号は、執筆会員のみなさまのご協力により、スケジュール通り2021年12月刊行の運びとなりました。執筆会員のみなさまには改めてお礼申し上げます。

ところで、学会誌38号からは、新編集委員長の下での、新編集委員会体制にて編集業務を行っていくこととなります。新体制での編集業務の詳細等は、追って、新編集委員長から連絡があります。ご承知おきください。

理事・監事の選出について 選挙管理委員長 大石玄（富山県立大学）

第21期理事・監事選挙の開票結果についてご報告いたします。

（理事選挙）

1. 開票日時 2022年2月7日（土）13時～17時15分
2. 開票場所 金沢大学人間社会2号棟第3会議室
3. 有権者総数等 有権者総数446名中投票者数138名、有効投票者136名
投票総数136×5=680票
4. 有効投票数等 有効投票数680票（白票数16票）、無効投票数0票

5. 選挙結果 (50 音順、敬称略)

当選	石田道彦	笠木映里	片桐由喜	加藤智章	金川めぐみ
	菊池馨実	木下秀雄	国京則幸	倉田賀世	嶋田佳広
	鈴木静	高田清恵	嵩さやか	西田和弘	新田秀樹
	平部康子	尾藤廣喜	丸谷浩介	矢嶋里絵	吉永純

次点 関ふ佐子

(監事選挙)

1. 開票日時 理事選挙に同じ
 2. 開票場所 理事選挙に同じ
 3. 有権者総数等 有権者総数 446 名中投票者数 138 名、有効投票者 136 名
投票総数 $136 \times 2 = 272$ 票
 4. 有効投票数等 有効投票数 272 票 (白票数 19 票)、無効投票数 0 票
 5. 選挙結果 (50 音順、敬称略)
- 当選 秋元美世 神尾真知子
- 次点 山田晋

代表理事の選出について 日本社会保障法学会事務局

第 21 期代表理事選挙の開票結果を以下の通り報告いたします。

1. 開票日時 2022 年 3 月 5 日 (土) 13 時～13 時 15 分
2. 開票場所 金沢大学法学類 石田道彦研究室
3. 開票結果
有権者総数 20 名、投票者数 18 名
うち
有効投票数 18 票、白票数 0 票、無効投票数 0 票
当選 片桐由喜

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2021 年度 5 月定例理事会 (20 期)

- ・日時：2021 年 5 月 21 日 (オンライン会議)
- ・議事内容

- ① 第 76 回大会の運営について (略)
- ② 第 77 回大会について (略)
- ③ 第 78 回大会以降の運営について (略)
- ④ 2020 年度決算について

石田事務局長より 2020 年度決算について報告がなされ、監査報告を受けて承認された。

- ⑤ 2021 年度予算について

石田事務局長より 2021 年度予算案について報告がなされ、異議なく了承された。翌日の総会で予算案の承認を求めることとなった。

- ⑥ 入会者承認、退会者報告 (略)
- ⑦ 学会誌投稿論文審査委員決定小委員会の設置について

水島企画委員長より投稿論文審査委員決定小委員会を設置し、同委員会よりレフェリー 2 名に依頼を行うことが報告された。

- ⑧ 学会誌投稿論文の提出方法について

石田事務局長より、学会誌第 38 号以降、学会誌投稿論文の受付を郵送に替えて電子メールで行いた

いとこの提案があり、承認された。

⑨ 新学会講座について

石田事務局長より新学会講座の刊行スケジュールと 2021 年 11 月に新学会講座準備委員会を設置することについて提案があり、承認された。

⑩ その他 (略)

○2021 年度 10 月定例理事会 (20 期)

・日時：2021 年 10 月 23 日 (土) 16:00～17:30 (オンライン会議)

・議事内容

① 第 77 回大会 (2022 年 5 月 21 日・22 日) の運営について (略)

② 第 78 回大会 (2023 年 5 月予定) について (略)

③ 第 79 回大会以降の運営について (略)

④ 学会誌投稿論文について

水島企画委員長より学会誌第 37 号への投稿があったが、レフェリーによる審査の結果、不採用となったことが報告された。

⑤ 学会奨励賞について (略)

⑥ 奨励賞審査委員の委嘱について

木下秀雄理事、秋元美世理事、新田秀樹理事、加藤智章理事、菊池馨実代表理事への委嘱が承認された。

⑦ 第 21 期理事監事選挙について

菊池代表理事より第 21 期理事監事選挙のため選挙管理委員会の発足につき提案があり、了承された。石田事務局長より大石玄会員、曾我千春会員、山口理恵子会員を選挙管理委員としたい旨の提案があり、了承された。選挙管理会による「第 21 期理事監事選挙実施要項」の作成後、メール審議を行うとの説明がなされた。

⑧ 新学会講座準備委員会の設立について

石田事務局長より新学会講座準備委員会の設置が提案され、承認された。準備委員会委員は、代表理事経験者、企画委員長経験者、事務局から選出するものとし、秋元美世理事、加藤智章理事、新田秀樹理事、菊池馨実理事、嵩さやか理事、石田道彦理事を委員としたい旨の提案があり、承認された。

⑨ 学会一時保育担当理事について

2021 年 10 月より平部康子理事の後任として、金川めぐみ理事が就任したとの報告があった。

⑩ 入会者承認、退会者報告 (略)

⑪ 各委員会等より (略)

⑫ その他 (略)

○2021 年度臨時理事会 (20 期)

・日時：2022 年 3 月 11 日 (金) 18:00～18:40 (オンライン会議)

・議事内容

① 第 77 回大会 (2022 年 5 月 22 日 (土)・23 日 (日)) の開催方法について

菊池代表理事より全国の新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ執行部で検討を進めてきたが、終息の見通しの立てにくい状況が続いていること、対面での大会開催を決定後に新たな感染拡大が生じた場合、大会中止の選択しか残されないが、そうした事態は避けるべきである等の説明がなされた。その上で、当初予定されていた対面での大会開催を中止とし、第 77 回大会をオンライン開催とすることが提案され、承認された。

水島企画委員長からオンライン開催のスケジュールが説明された後、石田事務局長から第 76 回大会と同様に、オンライン開催にあたりサポート業務を業者に委託すること、第 77 回大会のオンライン開催にあたっては、福島豪理事、川久保寛会員の協力により、会員以外の傍聴者の受付を行うことが報告された。

② 入会者承認・退会者報告 (略)

2021 年 5 月 22 日から 2022 年 3 月 31 日までのメール審議

* 第 21 期理事監事選挙管理委員会が作成した「日本社会保障法学会第 21 期理事・監事選挙実施要項

(案)」は、異議なく承認された。(審議期間 2021 年 11 月 1 日から 11 月 12 日)

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

- ・2021 年 5 月 21 日の定例理事会で次の 2 名の入会が承認されました。(以下、敬称略・順不同)
小熊永枝 (早稲田大院)、青木亮祐 (弁護士)
- ・2021 年 5 月 21 日の定例理事会で次の 9 名の退会が報告されました。
新谷真人、今成陽子、坂東一仁、藪長千乃、高木和美、山内久史、田中博一、寺村茂、水落章
- ・2021 年 10 月 23 日の定例理事会で次の 2 名の入会が承認されました。
早津裕貴 (金沢大学)、西畑佳奈 (立命館大院)
- ・2021 年 10 月 23 日の定例理事会で次の 29 名の退会が報告されました。
岡田千秋、落合福司、漆原克文、梶川敦子、秋朝礼恵、小川賢一、関川芳孝、長尾かおり、
梁邵英、東根ちよ、内山博之、鄒文星、中島裕明、勝俣友紀子、土屋武、阿原稔、中村和夫、
藤川久昭、盧蘭淑、李末善、関谷勝、湯木知史、山田耕造、宇野正道、韓君玲、平田広志、高崎亨、
鈴木希、合津文雄
- ・2022 年 3 月 11 日の臨時理事会で次の 4 名の入会が承認されました。
山本隆二郎 (福岡県庁)、藤木貴史 (帝京大学)、塚田典子 (日本大学)、松井有美 (大阪大院)

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○会費納入のお願い

年会費は 9,000 円です。別途送付いたします振込票により、お早めに納入いただければ幸いです。

なお、海外居住等でやむを得ずクレジットカード決済など別の手段でお支払いいただく場合は、手数料は会員個人でご負担ください。手数料等を考慮の上、学会口座に入金される金額が 9,000 円となるようにお支払いください。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、会員が所属されている大学等の図書室やご近所の図書館等に購入希望を出していただけますと幸いです。ご注文につきましては、1 号から 12 号までは委託事務局に、13 号以降は法律文化社営業部 (Tel : 075-702-5830) にお問い合わせください。バックナンバー1 号から 12 号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は本部事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第 78 回大会は、2023 年 5 月に開催の予定です。

○所属・住所等の変更、会費納入状況について

学会ホームページよりオンラインで会員が直接、確認、変更できます。詳細については学会ホームページをご覧ください。なお、ID・パスワード・会費納入状況は、本部事務局 (金沢大学) では管理しておりません。お問い合わせは委託事務局をお願いいたします。

○会報の訂正お知らせ・追加情報について

会報発行後の訂正・追加情報については、学会ホームページ・トップページの「お知らせ」欄に掲載いたします。大会前にご確認ください。

<重要> 第77回大会（オンライン開催）の報告レジュメ・資料のダウンロード、ミーティングID・パスワードについて

(1) 報告レジュメ・資料のダウンロード

第77回大会の報告レジュメ・資料は、学会ホームページ上での配布となります（4月20日ごろを予定）。学会ホームページ右バナー「各種資料ダウンロード」をクリックし、「各種資料のダウンロード」>「第77回大会（オンライン開催）」欄にある「シンポジウム資料」に、郵送版の会報に記載したパスワードを入力し、ファイルを開いてください。

なお、5月15日ごろに、大会当日の各シンポジウムで使用する最終版の報告レジュメ・資料を掲載する予定です。報告レジュメ・資料をダウンロード・印刷する際にはご注意ください。

*会報 web 版には本パスワードは記載しません。情報管理の観点から、本部事務局・委託事務局ではパスワードの問い合わせにはお答えできません。

*大会終了から1か月を経過した時点で、事前配布レジュメは削除します。会員への個別のレジュメ送付、送信依頼には対応しませんのでご了承ください。

[トップページ](#) > [各種資料ダウンロード](#)

各種資料ダウンロード

「各種資料のダウンロード」 (ID、パスワードは会報を参照してください。)

第77回大会（オンライン開催）

- ・ [第77回大会のミーティングID](#)
- ・ [大会第1日目 シンポジウム資料](#)
- ・ [大会第1日目 総会資料](#)
- ・ [大会第2日目 ミニシンポジウム資料](#)

学会のご案内

大会のご案内

学会誌

会報

学会講座

奨励賞

出版情報(編集委員会より)

若手会員文献情報

入会・退会について

各種資料ダウンロード 

(2) 第77回大会オンライン開催 (Zoom ウェビナー) のミーティング ID、パスコード

オンライン開催 (Zoom ウェビナー) のミーティング ID、パスコードは、学会ホームページの「各種資料ダウンロード」>「第77回大会 (オンライン開催)」欄のファイル「第77回大会のミーティング ID」に、5月上旬に掲載します (ファイルの ID、パスワードは (1) と同じです)。

*Zoom ウェビナーでの視聴にあたっては、事前に Zoom をパソコン等にダウンロードしてください。 <https://zoom.us/download>

*Zoom ウェビナーのミーティング ID、パスコードは、会員以外の方には教えないでください。

*通信環境等による視聴の不具合には対応できません。

*大会参加にあたっては、Zoom ウェビナーへの入室時に氏名をフルネームで表記するなど会員であることが管理者 (ホスト) 側に認識できるように設定してください。管理者側で会員であると確認できない方は、当日、ウェビナーから退去いただく場合があります。